【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年４月４日
【会社名】	片倉工業株式会社
【英訳名】	Katakura Industries Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 竹 内 彰 雄
【本店の所在の場所】	東京都中央区明石町６番４号
【電話番号】	03-6832-1873（代表）
【事務連絡者氏名】	常務取締役 田 中　淳
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区明石町６番４号
【電話番号】	03-6832-1873（代表）
【事務連絡者氏名】	常務取締役 田 中　淳
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

1【提出理由】

平成24年３月29日開催の当社第103回定時株主総会において決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の５第４項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第９号の２の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

（１）当該株主総会が開催された年月日

平成24年３月29日

（２）当該決議事項の内容

＜会社提案（第１号議案から第４号議案まで）＞

第１号議案　剰余金の処分の件

１．期末配当に関する事項

（１）配当財産の種類

金銭

（２）配当財産の割当てに関する事項およびその総額

当社普通株式１株につき金10円 配当総額 351,536,520円

（３） 剰余金の配当が効力を生じる日

平成24年３月30日

２．その他の剰余金の処分に関する事項

（１）減少する剰余金の項目とその額

繰越利益剰余金 1,000,000,000円

（２）増加する剰余金の項目とその額

別途積立金　 1,000,000,000円

第２号議案　定款一部変更の件

法令で定める監査役の員数を欠くことになる場合に備えるための補欠監査役について、選任の効力を監査役の任期と合わせ４年とするものであります。

第３号議案　監査役４名選任の件

監査役として、根岸教夫、冨岡晴紀、佐藤正俊および浅野俊雄を選任するものであります。

なお、佐藤正俊および浅野俊雄は、法令で定める社外監査役候補者であります。

第４号議案　補欠監査役１名選任の件

補欠の社外監査役として、八木正憲を選任するものであります。

＜株主提案（第５号議案）＞

第５号議案　取締役１名選任の件

取締役として、セス・サルキンを選任するものであります。

（３）当該決議事項に対する賛成、反対および棄権の意思表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

＜会社提案（第１号議案から第４号議案まで）＞

決議事項	賛成数（個）	反対数（個）	棄権数（個）	賛成率（%）	決議結果
第１号議案 剰余金の処分の件	296,688	4,369	214	98.4	可決
第２号議案 定款一部変更の件	299,998	1,059	214	99.5	可決
第３号議案 監査役４名選任の件					
根岸教夫	299,917	1,140	214	99.5	可決
冨岡晴紀	299,933	1,124	214	99.5	可決
佐藤正俊	292,853	8,204	214	97.2	可決
浅野俊雄	291,769	9,288	214	96.8	可決
第４号議案 補欠監査役１名選任の件					
八木正憲	292,246	8,811	214	97.0	可決

(注) 各議案の可決要件は次のとおりです。

・第１号議案は、出席した株主の議決権の過半数の賛成です。

・第２号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の三分の一以上を有する株主の出席および出席した当該株主の議決権の三分の二以上の賛成です。

・第３号議案および第４号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の三分の一以上を有する株主の出席および出席した当該株主の議決権の過半数の賛成です。

＜株主提案（第５号議案）＞

決議事項	賛成数（個）	反対数（個）	棄権数（個）	反対率（%）	決議結果
第５号議案 取締役１名選任の件					
セス・サルキン	35,977	265,309	0	88.0	否決

(注) 第５号議案の可決要件は、議決権を行使することができる株主の議決権の三分の一以上を有する株主の出席および出席した当該株主の議決権の過半数の賛成です。

（４）株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分および当日出席の一部の株主から各議案の賛否に関して確認できたものを合計したことにより可決要件を満たし、会社法上適法に決議が成立した（株主提案については会社法上否決されることが明らかになった）ため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対および棄権の確認ができていない議決権数は加算しておりません。

以 上